

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 21 年 9 月 24 日 (2009.9.24)

【公開番号】特開 2005-157342 (P2005-157342A)

【公開日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【年通号数】公開・登録公報 2005-023

【出願番号】特願 2004-320410 (P2004-320410)

【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 9/09 (2006.01)

G 0 3 G 9/087 (2006.01)

G 0 3 G 21/02 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 8 8

G 0 3 G 21/00 3 9 6

G 0 3 G 9/08 3 6 1

G 0 3 G 9/08 3 3 1

G 0 3 G 9/08 3 8 1

G 0 3 G 21/00 3 9 2

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 8 月 6 日 (2009.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

結着樹脂及び着色剤を含有するイエロートナーであって、
前記結着樹脂が少なくともポリエステルユニットを含有し、
粉体状態における明度 L^* が $L^* > 87$ を満足し、且つ色度 b^* が $106 < b^* < 120$
を満足する、イエロートナー。

【請求項 2】

前記着色剤がモノアゾ顔料を含む、請求項 1 記載のイエロートナー。

【請求項 3】

前記着色剤が C . I . ピグメントイエロー 74 を含む、請求項 1 記載のイエロートナー。

【請求項 4】

前記着色剤は、結着樹脂と着色剤とを混合する際の着色剤の個数基準の粒度分布において、
メジアン粒径 D が $40 \sim 100 \text{ nm}$ 以下であり、且つ粒径 150 nm 以上の粒子頻度 D
 150 が 12% 以下である、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載のイエロートナー。

【請求項 5】

静電潜像を担持する像担持体、該像担持体を帯電させる帯電手段、該帯電手段によって帯
電された像担持体上に静電潜像を形成する潜像形成手段、前記形成された静電潜像を現像
するイエロートナー、及び像担持体上に形成された静電潜像を現像してトナー画像を形成
する現像手段を少なくとも有する画像形成装置であって、
前記現像手段が、前記イエロートナーを用いて現像する現像手段 A と、イエロートナー以
外のトナーを用いて現像する現像手段 B と、現像時に現像バイアスを印加する現像バイア
ス供給手段とを有し、

前記現像手段 A による現像時の現像バイアスと前記現像手段 B による現像時の現像バイアスとが、共通の現像バイアス供給手段によって印加され、
前記イエロートナーが結着樹脂及び着色剤を含有し、前記結着樹脂が少なくともポリエステルユニットを含有し、粉体状態における明度 L^* が $L^* > 87$ を満足し、且つ色度 b^* が $106 < b^* < 120$ を満足するイエロートナーである、画像形成装置。

【請求項 6】

静電潜像を担持する像担持体、該像担持体を帯電させる帯電手段、該帯電手段によって帯電された像担持体上に静電潜像を形成する潜像形成手段、前記形成された静電潜像を現像するイエロートナー、前記像担持体上に形成された静電潜像を前記イエロートナーによって現像してイエロートナー画像を形成する現像手段、該イエロートナー画像を転写材に転写する転写手段、並びに回転加熱部材及び該回転加熱部材に圧接する回転加圧部材とを有し、前記イエロートナー画像を転写材上に加熱加圧定着する定着手段を有する画像形成装置であって、

前記定着手段において、回転加圧部材が転写材を介して線圧 $490 \sim 980 \text{ N/m}$ で回転加熱部材に対して押圧されており、

前記イエロートナーが結着樹脂及び着色剤を含有し、前記結着樹脂が少なくともポリエステルユニットを含有し、粉体状態における明度 L^* が $L^* > 87$ を満足し、且つ色度 b^* が $106 < b^* < 120$ を満足するイエロートナーである、画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明は以下の通りである。

(1) 結着樹脂及び着色剤を含有するイエロートナーであって、
前記結着樹脂が少なくともポリエステルユニットを含有し、
粉体状態における明度 L^* が $L^* > 87$ を満足し、且つ色度 b^* が $106 < b^* < 120$ を満足する、イエロートナー。

(2) 前記着色剤がモノアゾ顔料を含む、(1)のイエロートナー。

(3) 前記着色剤が、C.I.ピグメントイエロー74を含む、(1)のイエロートナー。

(4) 前記着色剤は、トナーの製造時に結着樹脂と着色剤とを混合する際の着色剤の個数基準の粒度分布において、メジアン粒径 D が $40 \sim 100 \text{ nm}$ 以下であり、且つ粒径 150 nm 以上の粒子頻度 $D150$ が 12% 以下である、(1)～(3)のいずれかのイエロートナー。

(5) 静電潜像を担持する像担持体、該像担持体を帯電させる帯電手段、該帯電手段によって帯電された像担持体上に静電潜像を形成する潜像形成手段、前記形成された静電潜像を現像するイエロートナー、及び前記像担持体上に形成された静電潜像を現像してトナー画像を形成する現像手段を少なくとも有する画像形成装置であって、

該現像手段が、前記イエロートナーを用いて現像する現像手段 A と、イエロートナー以外のトナーを用いて現像する現像手段 B と、現像時に現像バイアスを印加する現像バイアス供給手段を有し、

該現像手段 A による現像時の現像バイアスと該現像手段 B による現像時の現像バイアスとが、共通の現像バイアス供給手段によって印加され、

該イエロートナーが結着樹脂及び着色剤を含有し、前記結着樹脂が少なくともポリエステルユニットを含有し、粉体状態における明度 L^* が $L^* > 87$ を満足し、且つ色度 b^* が $106 < b^* < 120$ を満足するイエロートナーである、画像形成装置。

(6) 静電潜像を担持する像担持体、該像担持体を帯電させる帯電手段、該帯電手段によ

って帯電された像担持体上に静電潜像を形成する潜像形成手段、前記形成された静電潜像を現像するイエロートナー、前記像担持体上に形成された静電潜像をイエロートナーによって現像して前記イエロートナー画像を形成する現像手段、該イエロートナー画像を転写材に転写する転写手段、並びに回転加熱部材及び該回転加熱部材に圧接する回転加圧部材とを有し、前記イエロートナー画像を転写材上に加熱加圧定着する定着手段を有する画像形成装置であって、

該定着手段において、前記回転加圧部材が前記転写材を介して線圧 $490 \sim 980 \text{ N/m}$ で回転加熱部材に対して押圧されており、

該イエロートナーが結着樹脂及び着色剤を含有し、前記結着樹脂が少なくともポリエステルユニットを含有し、粉体状態における明度 L^* が $L^* > 87$ を満足し、且つ色度 b^* が $106 < b^* < 120$ を満足するイエロートナーである、画像形成装置。